

令和2年度第1回 第三次多摩市子どもの読書活動推進市民ボランティア連絡会 要点録

日 時 令和2年9月17日（木）午後3時30分～午後4時55分

場 所 多摩市立図書館 本館 閲覧室

出 席 おはなしチャチャチャ、コアラ文庫、多摩おはなしの会、
多摩市文庫連絡協議会、つくしんぼ文庫、布の絵本サークル ピエロ、もりの文庫

欠 席 ひなたぼっこ、ひなの会

（事務局）

コロナにより時間短縮し開催する、ご理解願いたい。

開会

（事務局）

人事異動により、4月1日付けで子ども読書支援係に新人職員が配属された。（事前配付資料、当日配付資料の確認）

- 1 令和元年度第4回第三次多摩市子どもの読書活動推進市民ボランティア連絡会 要点録（案）の確認（訂正事項なし）

（会長）

確定とする。

2 意見交換

- (1) 各館おはなし会の再開について

（事務局）

（資料に基づき説明）

皆様のご意見を伺い、図書館として方針を決めた後に、各団体の皆様にご連絡、ご相談したい。

（委員からの主な意見、質問等）

- ・まず質問をこの資料に沿って受け付けて頂きたい。

（質問）

- ・資料の1の経緯について、11月～職員による定例おはなし会の開催とあるが、これはボランティアのおはなし会を含むのか
→（事務局）これは職員による定例のおはなし会である。ボランティアのおはなし会は、これから皆様のご意見を聞いて検討する。

- ・現時点での検討課題があれば教えていただきたい。
→（事務局）全館の課題はまとまっていないが、本館の試行においては、大きな課題はなく、続けていけると認識している。定員を設けるので先着順は続けていく。おはなし会の内容については、演者との距離があるので、大型本（特大絵本）を活用した方が良く考えている。
- ・これまでの試行の期間中に、先着順で断った例はあるか。
→（事務局）確かめていない。
- ・9月に各館で試行とあるが、10月は続けながら検討とするのか
→（事務局）全館で試行をしている。また本館は10月以降も続けながら検証する。各館については、まず1回行い、結果を検証するところまでし、決まっていない。やるかもしれないし、やらないかもしれない。
- ・本館の会場は今までと同じか。
→（事務局）同じ（おはなしコーナー）であるが、レイアウトでは演者は今までより離している。
- ・定員5人の場合、家族はどう数えているか。
→（事務局）1人（1組）の扱いである。

（会長）それでは改めて各団体、順番にご意見をお願いします。

（コアラ文庫）

- ・各団体、図書館の試行と同様に出来ると思う。ただし人数については、多くの参加者がいた場合、どうするか。この状況では、参加希望の人数が超えた場合は、急遽、別の広い部屋を確保する等の対応が必要ではないか。予約制ではないので、断るのもかわいそうである。

（多摩おはなしの会）

- ・9月の頭に定例会があった。その時点では図書館の試行状況をつかんでおらず、具体的な話はできなかったが、「図書館の方針は尊重してボランティアとしてはやりたい、参加したいという気持ちを持っていることは伝えたい」という意見が大半であった。

（多摩市文庫連絡協議会）

- ・全体で意見交換はできていないが、何名かに意見を聞いた。半年ほどおはなし会を開いていないので、「対策をして、おはなし会を開いて欲しい」という意見が多かった。

(つくしんぼ文庫)

- ・感染症対策としてパーテーション（アクリル板、透明幕）を下げたらどうかとの意見があった。
- ・演者はもちろん、参加者の検温をした方が良いとの意見があった
→（事務局）参加者の検温はしていない。
- ・図書館で再開の方針が決まったら、その方針に従って参加したい。
- ・定員については、聖ヶ丘図書館のおはなしのコーナーは狭いので、どのような形にするかである。
→（事務局）手前の場所（窓があるところ）でやるとのことである。
- ・学童保育の子どもが参加されて、大勢になった場合はどうすればよいのかは、他の場所でするかなどは考えないといけないと思う。

(多摩おはなしの会)

- ・このような感染症拡大防止対策は、市の本部会議などが出す公共施設運営のマニュアル等に沿った上での提案なのか、それとも沿ってはいるが更に図書館の独自の検討を取り入れたものなのか、という提案の経過を知りたいが、今日は時間がないのでそこまでの議論は控える。

(布の絵本サークル ピエロ)

- ・布の絵本サークル ピエロとしては、おはなし会には関わっていないが、多摩市文庫連絡協議会やコアラに関わっているのでそこで出た意見を申し上げると、公民館の講座室で「平和展」の一環としておはなし会を開催した。その時、フェイスシールドやマウスシールドを使用したが、図書館としてはどう考えるか。フェイスシールドでは本が読みにくい。マウスシールドの方がよいと思う。
→（事務局）マウスシールドについては、図書館内でも意見が分かれたが、安全性の確保上、マウスシールドではなく覆う面積の広いフェイスシールドを使用することとしている。やり易さより安全性を重視してそのように決めた。

(おはなしチャチャチャ)

- ・口元を覆うマスクよりも、フェイスシールドが望ましいと意見が出ている。
- ・演者と参加者との距離があるので、アクリル板で衝立のようなものを図書館で用意してもらえると開催しやすいと思う。大型絵本だけではなく、普通の本も読んであげたい。
- ・今後はウイズコロナということで感染予防を重視しながら、おはなし会は開催して行きたいというのが会の総意である。
- ・他の団体でのことであるが、永山保育室で120人定員が20名（7家族）になった。

このため 15 分のものを 2 部制で行うことにした。そういう方法もあるのではないか。

→ (事務局) アクリル板については、図書館でも検討したが、反射が生じる可能性があることや飛沫防止についての予防、安全面でもやはり問題が残ると判断し、導入していない。

(委員)

- ・実際にやった団体がいるが、反射はなかった。フェイスシールドの方が演者の方に反射する。読み聞かせでは参加者は絵本を見ているからマスクでも良いが、語りの方は、演者の表情もお話の要素である。保育園などではその場その場でいろいろ工夫してやっている。

→アクリル板は、反射で演者がやりにくいのではなく、反射で子どもが絵本を見づらくなる可能性があるということである。

(もりの文庫)

- ・児童館でおはなし会をやっているが、事前より大きい部屋で換気をしながら、7 月から再開している。
- ・図書館へは「まず早く始めて欲しい」と言いたい。子どものひと月の成長は大人の 1 年に同じぐらいである。
- ・私たちは専門家に直接聞くことも出来ないなので、図書館が専門家の意見を元に「こういう形で開催する」と方向性 (守るべきガイドライン) を提示してもらいたい。その方向性に対して、各団体の中でも参加するかどうかの意見が出てくると思うが、「これを守ってもらわないと図書館での開催はできない」と言い切ってもらって良いと考えている。

(会長)

ここで結論が出るものではないので、図書館で引き続き検討してもらい、ご連絡いただきたい。

- ・もう一度、意見交換の場があるのか。
→ (事務局) 本日のご意見等を参考にして図書館で検討し、その結果を 10 月中に各団体へご連絡するので、参加可否等のご回答をいただきたい。スケジュールについても、今までどおりという訳にはいかないと思うので、図書館の提案を聞いて調整をお願いしたい。
- ・先が分からないのに、「当面の間は」といっているのは歯がゆい。ウイズコロナで感染対策をしながら開催し、必要に応じて感染防止対策を変更していけば良いと

思う。

(2) 第12回子ども読書まつり《ほんともフェスタ》について

(事務局)

(資料に基づき説明)

(委員からの主な意見、質問等)

- ・市民ボランティア活動の紹介については、いつものパネル展示に付け加え、もう少し詳しく紹介するスペースを貰いたい。おはなし会が今、中止となっているので、ボランティア団体関わっていることが、全く分からない。
→(事務局) 3階エスカレータ横にもスペースがある。
- ・同じ階(コーナー)が良い。
- ・パネルコーナーがひとつの纏まりあるスペースになるように2階にまとめて、展示の工夫ができないか。
→(事務局) スペースの問題や借りられるパネルの数の制約がある。
- ・希望団体からメッセージをもらうのはどうか?
- ・紹介パネルコーナーを総まとめにする方法は?
- ・活動をしている図書館別のパネルを出した時もあった。

3 次回の日程について

(事務局)

今回は必要に応じて開催したいと考えている。

(会長)

今回のおはなし会の活動紹介についてはどうするか。また、各館のおはなし会の参加について、実態としてどうなっていくかも知りたい。出来れば、年内に一度開催していただきたい。パネル展示については、本会議に参加していない団体へは年明けに連絡する必要があるであろう。

→(事務局) それでは次回の開催日程は、会長・副会長と相談し決定する。

(委員からの主な意見、質問等)

- ・活動室等の使用開始時期は決まっているか。
→10月中には使用可能になる予定である。決定すればHPで公開する。

4 情報交換

(事務局)

「令和2年度学校活動支援団体等に対する東京都教育委員会感謝状」の贈呈団体に、
聖ヶ丘小学校で長年、活動が続けられている「つくしんぼ文庫」が決定した。

(多摩市文庫連絡協議会より資料配付)

- ・「文庫連だより 6月号、7月号、9月号、「子どもと学校図書館 No.29」
- ・「多摩市に中央図書館をつくる会ニュース No.72」

(16時55分終了)